

「次に備えた医療体制構築」と 「協力金の交付体制見直し」を要求

神奈川県議会議員 石川ひろのり

3月12日から始まった3億円、軽度・無症状患者療養施設に約95億円な型コロナ感染症対策にお

県内で借上げた無症状・軽症者用施設の検証、市町村域を超えたワクチン接種のための医療従事者の連携体制構築を求めました。

次に備えた

一喜一憂するのではなく、この一年の蓄積や経験を経た中長期的な視点

協力金の交付体制

見直しを要求

構築は、県経済の活性化

医療体制構築を要求 県はこれまで補正予算を幾度も編成し、感染症病床確保支援に約133

県は感染対策防止のために飲食店に時短を要請し協力を頂いています。協力の申請業務等は、当初から委託事業となっており費用は累計で20億円超です。しかし、業務委託内容は一日300件など審査数に目標数値を設定。前回の委員会でも



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

石川ひろのり

事務所

麻生区百合丘1-5-4

米山ビル202

☎044-455-6611

☎044-455-6614

http://www.hiro-ishikawa.jp